



ぶらたなす 学校通信

令和6年
11月25日
河北町立
谷地中部小学校

キーワード 「前に踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」

創立140周年記念式・記念講演

「チーム力（協働・対話）」

「前に踏み出す力（主体性）」

11月15日に谷地中部小学校は創立140周年を迎えました。明治17年1884年に、4つの学校が合わさって谷地学校として始まり、それからいくつか名前が変わって今の「河北町立谷地中部小学校」になりました。

卒業生である研究者新関良三さんから贈られた「全基長」は、一人一人の良さをのばすという意味で、創立当時から西村山の各学校で行われていた「自由教育」と今本校でやっている学びにもつながっています。自分で進める「自学・自習」、自分の目で物を見、調べ、確かめて学びを深め、好奇心を養成していくその姿は、今取り組んでいる「個人推し活・総合探究学習」や「主体的な学習」にととても似ていることが児童代表の言葉にもありました。100年以上続く谷地中部小の宝物として、これからも自信をもってやっていきたいですね。

～略～校長式辞より



【校長式辞】



【来賓・PTA会長祝辞】



【児童代表あいさつ】

記念講演・本校卒業生 YBC ラジオアナウンサー 松田春香さん

YBCのラジオパーソナリティーとして活躍されている松田さんは、本校平成3年度の卒業生で放送委員会に入っていたそうです。共通語は苦手でも話すことが好きだという気持ちから、やりたいことに挑戦し、夢を叶えたそうです。子どもたちに夢や目標、挑戦する勇氣、そして身近な友達を大切にすることを語ってくださいました。本物のアナウンサーと実際にやり取りしながら、子どもたちにとって、貴重な体験となりました。



【会場一体型、DJ風に】



【同級生の矢口 PTA 会長】





【食：寿司職人に学ぶ】 【美：ヘアドレッサー&メイク】

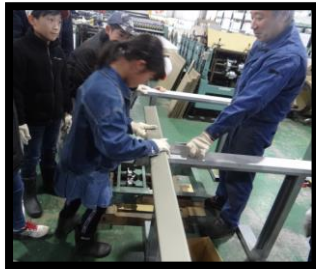


【農：現代の農業】



【創(手)：ミニ大工】

4年生が現代の多様な仕事を体験する「河北未来プロジェクト」が22日に行われました。地元で働く大人から学び、自らの将来について考えました。このプロジェクトは、昔行われていた手作業体験も大事にしつつ、現代の農業や工業他各産業分野において変容していることやその魅力を感じてもらおうと、昨年度より行われています。持続可能で未来に向けた夢や郷土を愛する気持ちに繋がったようです。



【創(工)：世のための機械工業】



【衛：国を守る自衛隊】



番外：2年生の町たんけん
日ハム齋藤投手に遭遇！



授業研究会「個人推し活」総合探究学習



生物、化学、料理、裁縫、ダンス、スポーツなど、6年生がチャレンジ。自分の興味関心から課題発見・情報収集・整理分析・まとめ・表現する「推し活」個人総合探究学習に向かっています。研究やスキルアップ、製作と自分の課題を意欲的に追究しています。



講演「子どもと共につくる授業」小林宏己 早稲田大学名誉教授



授業研究の後に、小林先生よりご講演をいただきました。子どもたちが主体的に学ぶことが社会にどう繋がっていくのか。学びの本質に向かい、自分で課題解決していく術を身につけるために授業をどう工夫していくのか。6年生一人一人が探究に没頭していること、社会に生きる学び方を身に付けようと進めていることを一人一人の姿を例に挙げて、みんなの背中を押してくださいました。

ホームページもぜひご覧ください。 <https://member-yachichubu-kehoku.edumap.jp/>
今月の地域配付は11月30日頃になります。

